

はじめに

澄んだひとみ、輝く笑顔、遊びに夢中になっている横顔。子どもの健やかな成長は、お父さん、お母さんの一番の願いです。

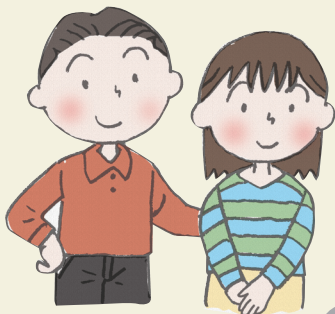
親は、本来、子どもは社会の中で自ら成長していく力を持っているという見方に立って、子どもが基本的な生活習慣、社会性など、人としてよりよく生きていくために必要な基礎を身に付けるように支えていくことが大切です。

家庭教育は、すべての教育の出発点といわれ、優しさ・受容・保護などの働きを持つ母性と、厳しさ、規律、鍛錬などを教える父性の二つの機能が、家庭の中にバランスよく備わっていることが必要といわれています。

しかし、今日の家庭教育をめぐるのは、とりわけ父性の不足や欠如が問題の一つとしてあげられています。また、父親の家庭教育への参加が少ないことが問題をより大きくしているともいわれています。

この手帳は、不足しているといわれている父性に基づく家庭教育のあり方を中心に、お父さんの子育てを応援することを主なねらいとして作りました。

父性は、男女の固定的な役割分担を前提にしたものではなく、家庭教育において、母性とともにバランスよく備わっている必要のある働きですので、お母さんにも参考にしていただければ幸いです。



目 次

はじめに	1
目次	2
使い方	4

理解編 お子さんのことをよく見ましよう

お子さんの姿をよく見ましよう	6
乳幼児期の記録	8
小学生のころの記録	24
中学生のころの記録	36
高校生のころの記録	42

実践編 I 子育てにあたりまず実践ましよう

1 親の生き方を示す—実践例①	50
・なぜ親の生き方を示すことが大切なのでしょう	
・どのように親の生き方を示したらよいのでしょうか	
2 夫婦で話し合い、支え協力し合う—実践例②	54
(1) 周産期のお母さんと話し合い、支え協力し合う	
・なぜ支え協力し合うことが大切なのでしょう	
・どのように支え協力し合ったらよいのでしょうか	
・相談機関	57
(2) 誕生後も夫婦で話し合い、協力し合う	
・なぜ夫婦で話し合い、協力し合うことが大切なのでしょう	
・どのように協力し合ったらよいのでしょうか	
・相談機関	61

実践編Ⅱ 子どもの発達に応じて実践しましょう

- 3 子どもと遊び、自立を促す—実践例③ 62
- ・なぜ子どもと遊ぶことが大切なのでしょう
 - ・どのように子どもと遊んだらよいのでしょうか
- 4 基本的生活習慣をしつける—実践例④ 70
- ・なぜ基本的生活習慣をしつけることが大切なのでしょう
 - ・どのように基本的生活習慣をしつけたらよいのでしょうか

実践編Ⅲ 子どもの状況を見ながらさらに実践しましょう

- 5 我慢することをしつける—実践例⑤ 78
- ・なぜ我慢することをしつけることが大切なのでしょう
 - ・どのように我慢をしつけたらよいのでしょうか
- 6 家庭や地域社会でのお手伝いをしつける—実践例⑥ 82
- ・なぜ家庭や地域社会でのお手伝いをしつけることが大切なのでしょう
 - ・どのように家庭や地域でのお手伝いをしつけたらよいのでしょうか
- 7 社会の礼儀やルールをしつける—実践例⑦ 86
- ・なぜ社会の礼儀やルールをしつけることが大切なのでしょう
 - ・どのように社会の礼儀やルールをしつけたらよいのでしょうか
- 8 善悪のけじめをしつける—実践例⑧ 94
- ・なぜ善悪のけじめをつけることが大切なのでしょう
 - ・どのように善悪のけじめをしつけたらよいのでしょうか
 - ・どのように問題行動に対応したらよいのでしょうか

基礎知識編 子どもの発達・家庭教育の目的・親の役割

- 1 子どもの発達 104
- 2 家庭教育の目的と親の役割 112
- 3 静岡県の教育 116

この手帳の**願**いは

- 親子の絆を深め、お子さんを健やかにはぐくむ家庭教育を応援するために作りました。
- キーワードは、親自身の「良心」と親子や夫婦などの家族の「コミュニケーション」です。

この手帳の**使**いは

- 次のように活用しましょう。
 - ①はじめに理解編を使って、お子さんのありのままの姿を見ましょう。
実際に記録もしてみましょ。
 - ②実践編の事例を子育ての参考にしましょう。
 - ③広く深く知りたいときは、基礎知識編を参考にしましょう。
- 相談機関は実践編の関連した内容の終わりに入れてあります。
- 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校や地域での会合などでもご活用ください。
- 「家庭教育手帳」（文部科学省発行）も併せて活用しましょう。
- お子さんが中学校に入学したら、「中学生とともに」（中学校入学時に配布）も併せて活用しましょう。